

おしゃかさん (釈尊・仏陀) の説かれた教えを
 仏教と言います。仏教の「仏」は、インドの言葉
 でブツダ Buddha (仏陀) ・さとった人・覚めた人^{メザ}の
 意味です。仏教がインドから中国に入って、中国
 の漢字の中から「仏」の字が当てられたのです。

「仏」の字の意味は、人が払^{ハラ}われた、つまり人
 でなくなること、死者のことです。そこで「仏」
 は、二通り意味が取れるようになり、混同されて
 来^{フクトオ}ました。一方では釈尊や阿弥^{アミダ}陀^{ブツ}仏のような「ほ
 とけさん」を、他方では、亡くなった人のことを
 「ほとけさん」と。

現在、インド語と中国語、仏教と中国の儒教^{ジュキョウ}や
 道教^{ドウキョウ}などとの区^ク分^ワけが進められて、より正確な意
 味での仏教^{サゲ}を探^アっております。心の安^{アン}心^{ジン} (安定)
 を求めて。「知らぬがほとけ」とならないように。